



どろはっちょう
■澗八丁(新宮市・奈良県十津川村) MAP P30-C4
 マグマの熱によって地層が陶器のように焼き固められた後、北山川により削られて、切り立った渓谷ができた。
 観光用のウォータージェット船が運航しており、四季を通じて絶景を楽しむことができる。



澗とは、深く清らかな川面がゆったりと流れている場所のことじゃ。



■北山峡(北山村・新宮市)
 MAP P30-D3
 大地の急激な上昇と、北山川の流れにより削られ、標高差600mに及ぶV字状の大峡谷が形成された。昔は木材を新宮へ運ぶため筏流しが行われていたが、今では木材輸送が陸路に切り替わり、観光筏下りとして現在に残っている。

全国で唯一の飛び地の村である北山村を流れる北山川や「川の参詣道」と呼ばれる熊野川は、美しい景観と多くの文化を生んできました。
 また、山中にある「熊野古道大雲取越・小雲取越」や「筏師の道」を辿って、歴史を旅することができます。

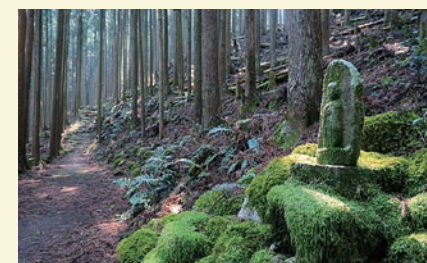
険しくも美しい
 古道と川の
 景観美



いかだし
■筏師の道(北山村・新宮市)
 MAP P30-C4
 かつて、木材を運び終えた筏師が河口の新宮から自宅まで歩いた道。北山川の急流が作った自然の雄大な渓谷と道中に残る吊り橋や石畳の道など、自然と人の営みとの対比が興味深い。



くりきょう
■熊野川九里峡(新宮市) MAP P29-K3
 熊野古道「川の参詣道」といわれている本宮から新宮までの熊野川沿いの峡谷。



■熊野古道[大雲取越](新宮市・那智勝浦町)
 MAP P29-J4~K6
 熊野那智大社から新宮市熊野川町小口までを結ぶ熊野古道中辺路。その名の通り雲の中を行くような峠を越す、険しい峠道。

硬い岩(マグマが固まってできた岩)からできた山ゆえ、険しい峠となっている。



■熊野古道[小雲取越](新宮市)
 MAP P29-I2~J4
 新宮市熊野川町小口から熊野本宮大社へ向かう熊野古道。大雲取越に比べ、比較的緩やかな山道が続く。途中の百間ぐらからの眺めは格別。

こちらは、大雲取越に比べて軟らかい岩(海にたまった岩)からできた山ゆえ、比較的緩やかな山道じゃ。

新宮市(熊野川町)
北山村
information



おすすめ体験

北山村 観光筏下り

日本唯一の観光筏下りでは、筏師の權さばきのもと、激流のスリルを体感しつつ、雄大な渓谷美に心もリフレッシュ。

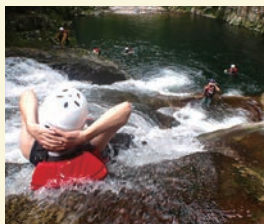
北山村観光センター 北山村大字下尾井 335 道の駅おくところ
☎0735-49-2324

キャニオニング【期間:5月～10月】

透明度抜群の美しい渓谷が大満足のロケーションで冒険心を満たそう。

※開催期間はそれぞれ異なるので要確認！

アウトドアクラブ アイスマン
☎080-2611-5873
COCORO ☎0747-55-4105



筏師の道トレッキング

筏師の歴史ロマンを辿るトレッキングに繰り出そう。

北山村観光センター 北山村大字下尾井 335 道の駅おくところ
☎0735-49-2324

熊野古道トレッキング

熊野本宮大社、熊野速玉大社、熊野那智大社に参拝した後、那智から本宮に戻るために歩いた道が「大雲取越」と「小雲取越」。古くから多くの人たちが歩いた熊野古道を歩いてみよう。



新宮市観光協会 新宮市徐福2-1-11(熊野交通[株]1階)
☎0735-22-2840

北山村で泊まるなら! おくところ温泉 やまのやど



住所 北山村下尾井476
MAP P30-D3
営 11:00～21:00
(受付20:30まで)
休 木曜日
(7、8月は無休)
TEL 0735-49-2575

満点の星空を眺めながら入る大自然に包まれた露天風呂は最高。
北山村特産のじゃばら加工品をお土産にぜひ。



お問い合わせ

新宮市観光協会 ☎0735-22-2840

北山村役場 ☎0735-49-2331

北山村観光センター ☎0735-49-2324

十津川村観光協会 ☎0746-63-0200



静峡ウォータージェット船

住所 新宮市熊野川町日足 272 **MAP** P30-B6

休 年中無休(河川状況・天候によって運休の場合あり)

TEL 0735-44-0331

時速40kmで静峡を軽快に疾走。屋根はスライド式になっていて断崖絶壁の絶景をより楽しむことができる。

日帰り

新宮市(熊野川町)
北山村
十津川村
モデルコース2

奇岩が並ぶ
峡谷で
絶景クルーズ

静峡ウォータージェット船 乗船場

▼ 船で約50分

静ホテル

▼ 船で約45分

静峡ウォータージェット船 乗船場

▼ 車で約25分

雲取温泉 高田グリーンランド

▼ 車で約25分

熊野速玉大社



静ホテルは外観も
おもむきがあつて素敵！



風情のあるカフェに感動

静ホテル



住所 奈良県古野郡十津川村神下405

MAP P30-C4

営 11:30～売り切れしだい閉店
(12月～3月は、週末のみ営業。)

休 水・木曜日 **TEL** 0746-69-0003

静峡沿いに建つカフェで、客席から眺める
静八丁が何とも美しい。絶景を見ながらの
特製ハヤシライスがおすすめ。



高田川のほとりに立つ温泉宿
雲取温泉 高田グリーンランド



住所 新宮市高田1810 **MAP** P30-C9

営 【日帰り入浴】11:00～21:00

休 年中無休 **TEL** 0735-29-0321

露天風呂の他に、大浴場には徐福伝説ゆかりの天台烏薬(てんだいいうやく)を使った薬草風呂もある。



ラフティング体験【期間:5月～10月】

アウトドアクラブ アイスマン **TEL** 080-2611-5873

アドベンチャークラブケイズ **TEL** 0735-49-2133

COCORO **TEL** 0747-55-4105

たんけんくらぶ **TEL** 0742-49-2135



季節のものを使ったスイーツが人気

里山カフェ 山花

古民家カフェではこだわりのコーヒーや軽食、焼き菓子などがいただける。

住所 北山村七色316

MAP P30-E2

営 10:00～16:00

休 月・火・水・日曜日

(繁忙期は上記以外も営業)

TEL 0735-30-0380



運動した後は古民家をリノベーションした里山カフェ「山花」で昼食をすまし、おくところ温泉へ向かう。石造りの露天風呂からは美しい北山村の自然が一望できる。

この他に北山村では、全国唯一の「観光筏下り」が5～9月の間運行される。

激流を下るスリルと爽快感、自然の癒しと仲間との連帯感を感じることが出来る。

2日目

文化としての
北山川



北山川では昔、切り出した木材を筏に組んで流す「筏流し」が行われていた。「筏流し」は道路がない時代、山深い北山村から木材を運ぶ唯一の方法で、北山川の激流を糧(かい)や棹(さお)を巧みに操り筏をさばっていたのが「筏師」と呼ばれる人たちだ。川を下り、木材を運び終わった筏師が糧や棹をかついで歩いて帰った山道を「筏師の道」という。険しい山越えの道も途中のエスケープポイント(停車可能スペース)から巡ると散策しやすい。

立合川の吊り橋を堪能したら車へ戻り新宮市へ向かう。

昼食は、道の駅「静峡街道 熊野川」に併設の「かあちゃん」の店で茶がゆなどの郷土料理をいただく。そして熊野川温泉さつきの露天風呂で疲れを癒そう。



緑の大パノラマが一望
熊野川温泉 さつき



住所 新宮市熊野川町日足707

MAP P30-C7

休 月曜日

営 11:00～21:00

TEL 0735-44-0193

紀伊山地の山々が望める露天風呂や、御影石と檜の風呂で体の芯から温まろう。



あたたかい家庭料理の味
かあちゃんのお店



住所 新宮市熊野川町田長54-7

MAP P30-C7

休 第2水曜日

営 9:00～16:00

TEL 0735-44-0480

地元で人気のヨモギ餅や野菜などの食材販売と、優しい味わいの郷土料理が人気のお店。



筏師の道(立合川の吊り橋)

住所 北山村小松 **MAP** P30-C3

かつて筏師が、河口の新宮と山間部の集落の間を移動するために使われた道。渓谷にかかる吊り橋の歴史を感じさせる光景に心奪われる。